

秋は芸術真っ盛り

11月4日から6日にかけて、市内各地区で「芸術祭」が行われました。今回は、西根・松尾・安代の各地区で行われた芸術祭を紹介します。

◎西根地区

体育館いっぱいの作品に感動

西根地区芸術祭は、ほか2地区に先立って11月4日を皮切りに6日まで開催されました。

4日の開幕式には、田村市長や井上市議会議長など70人が参加。西根水木会の浦田妙子さんが、開幕を祝う日本舞踊を行いました。



展示では、生け花、絵画、書道などの力作をはじめ、趣味講座での作品、小・中学校、高校の児童生徒の工作など約1000作品が西根地区体育館内に飾られ、3日間で約1,700人が、芸術の秋を堪能しました(写真上)。

なお、開幕式ではこれまで西根地区を中心に芸術文化振興に長年寄与してきた功績をたたえ、次の8団体10人が表彰されました。(敬称略、カッコ内は所属団体)

▶田村明子(七時雨俳句会)▶津志田エヤ(同)▶工藤トモ子(西根三味線同好会表千家)▶菊池トク子(池坊＝西根芸文協表彰審査会推薦)▶佐々木キミエ(西根芸文協表彰審査会推薦)▶稲田孫栄(田頭竹の子舞保存会)▶小野寺孝子(寿会)▶工藤玉恵(田頭田植踊保存会)▶伊藤正子(彩友会)▶畠山トミ子(嘉更会)



活動を続けて、地域を元気にしています

◎安代地区

安代生涯学習フェスティバル

●読書感想文・教育振興も表彰

11月5日、安代若者センターで安代生涯学習フェスティバルが開催されました。大会では、小・中学校読書感想文入選者22人、教育振興に功績のあった2団体に表彰状が贈られました。



優秀賞1学年の部 伊藤大智君 安代
少のほのぼのとした感想文発表

●夫婦・家族愛・子育てを伝授

盛岡市原敬記念館の木村幸治館長より「夢を描き人生、輝かせよう!」と題して講演が行われ、出席した皆さんは、現代における家庭の変化やこれからの家庭に望むこと多くのことを学びました。



●体験学習で楽しく、生き生きと

4種類の(太極拳・絵手紙・押し花・フラワーアレンジメント)の体験学習に多くの方が参加し、生き生きとした表情を浮かべながら自分の世界に入り込み楽しいひと時を過ごしました。



初体験!! フラワーアレンジメント

◎松尾地区

地域の芸術家たちが結集する

11月5、6の両日、松尾地区公民館、体育館、柔剣道場を会場に松尾地区芸術祭が開催されました。

展示部門では、松尾地区すべての小・中学生の作品が展示されたほか、生け花や押し花、写真、絵画、パッチワークなどの手工芸、福祉施設の共同作品などさまざまな作品が展示されました。

体育館では菊花の展示のほか、芸術文化協会主催の大正琴、踊りやカラオケのステージ部門の発表が行われました。

2日間でさまざまな作品を鑑賞できたほか、婦人会手作りのそばともちの販売コーナーも多くのお客様でにぎわい、来場者は芸術と食欲の秋を堪能していました。



10団体が日ごろの練習の成果を発表しました



さまざまな生花が展示会場を彩りました



600人以上の来場者が芸術の秋を堪能しました

松尾地区公民館

☎76-3235

あまり布で和み系ブローチを作成

松尾地区公民館では、10月20日に布あそび講座と題し、あまり布を使ってトンボのブローチを作りました。

講師は雫石町在住の佐々木啓子先生で、23人の参加者は、細かい作業に苦戦する場面も見られましたが、色とりどりの和風のかわいいブローチを完成させることができました。

完成した作品の一部は松尾地区芸術祭へ展示され、ほのぼのとした雰囲気を醸し出し、見学者の人気を集めました。



トンボのブローチは、帽子やバックに付けてもすてきですね

脂肪を燃焼し、ダイエット!

みんなでトレーニング

寒さが苦手な方は、冬場の運動不足をトレーニング室で解消しませんか。

《講習会》

開催日	時間	講師
12月3日(土) 6日(火) 21日(水) 26日(月)	9:30~11:30	青木進氏 安藤徹氏 佐々木茂樹氏 (社)西根町体育協会
12月12日(月)	18:30~20:00	

《利用に当たって》

- ・トレーニング室の利用は、高校生以上。
- ・体調の悪いときやお酒を飲んだ後の利用は、ご遠慮ください。
- ・室内用シューズを持参し、運動できる服装で利用してください。
- ・入室の時間は、午後8時半までとします。

▶問い合わせ

- ・市教育委員会事務局西根総合支所教育課体育振興係
☎76-2111、内線1536
- ・(社)西根町体育協会
(市総合運動公園体育館内)
☎70-1600

松尾総合支所教育課

☎74-2111

市民を対象にしたスキー教室開催

冬場の運動不足をスキーで解消しませんか。
市教育委員会松尾総合支所教育課では、市民を対象にスキー教室を開催します。教室では参加者のレベルに合わせてクラス分けを行いますので、初心者の方も安心してご参加ください。詳しくは松尾総合支所教育課体育振興係まで。

- ▶期日 18年1月6日(金)・10日(火)・13日(金)
- ▶時間 午前10時～午後3時
- ▶場所 八幡平リゾート下倉スキー場
- ▶対象 18歳以上の市民
- ▶定員 30人(先着順とします)
- ▶種目 アルペンスキー
- ▶参加経費
 - 参加料 2,000円(講師謝礼ほか)
 - 毎回のリフト代 2,000円(50歳未満)
1,500円(50歳以上)
- ▶申込期限 12月26日(月)



プロの指導者が丁寧に指導してくれそうです(昨年度の様子)

荒屋公民館

☎72-2505

「ふれあい農園」で収穫の楽しさ実感

5月から荒屋公民館では畑を借り、「育てる・食べる・交流する」をテーマに小学生と高齢者が畑作りで地域での世代間交流を行ってきました。

月に2回、種まきや草取りなど行い、いちご、きゅうり、スイカ、とうもろこしなど14種類を収穫しました。

10月15日には、秋じまいの収穫交流会を行い、幼稚園児から高齢者38人がとれたての里芋や白菜などでいものこ汁や舞茸ごはんを作り、収穫の喜びとおいしい料理に笑顔いっぱいの交流会となりました。

「自分で育てて収穫した野菜は一番おいしい」と自慢する子も。来年度も荒屋地区で「ふれあい農園」を予定しています。お気軽にご参加ください。



大きいのできたよ!

大更公民館

☎76-4069

「いきいき文化クラブ」の活動報告

大更公民館では、学校教育と社会教育がそれぞれ独自の教育機能を発揮しながら連携し、総合的な視点から教育を行う学社融合活動として「いきいき文化クラブ」を始めて2年目になります。

今年は大更小学校と地域のボランティアスタッフと一緒に「西根町の宝を街にえがこう!」と、八幡平市となった節目の年に郷土を見なおす学習を進めることにしました。

5月から9月には、本や観光パンフレットを調べたり、西根歴史民俗資料館や雨よけほうれんそうの栽培の様子などを見学し、子どもの目線で郷土の宝を探し、絵にまとめました。

そしてその絵を10月22日に縦1.8m横5.4mのシート2枚に描いたほか、10月30日にはフーガの広場前(新山通り)の側溝のふた約100枚にペンキで描きました。絵には雄大な岩手山をはじめ、ハウレンソウ、地酒など旧西根町の宝が鮮やかな色で描かれています。このほか、11月10日にはフーガの広場前に子どもたちの絵4点を石に彫ったモニュメントを建てました。どの作品も子どもたちが郷土を大人になってからも変わらず、大好きでいたいという願いが込められています。新山通りをお通りの際は、ぜひご覧ください。



完成した絵を前に歓声を上げる子どもたち

田頭公民館

☎76-2521

高齢者講座「曙大学」で潤いアップ

田頭公民館では、高齢者講座「曙大学」を6月から開催中です。95人の受講者が生きがいと潤いある生活を目指し、元気に楽しかった健康体操で若返り学習をしています。

7回目となる11月9日は、午前中に「リズムにのって楽しく身体を動かそう」と題して運動を行ったほか、午後には、西根病院の医師や看護師長などから、「ふれあい健康トーク」「血圧のお話」「日常生活に取り入れてみませんか」という内容で健康について、お話いただきました。受講生の皆さんは新たな気持ちで、健康に留意することを誓いました。



楽しかった健康体操で若返り

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

ハンディキャップ乗り越え

果敢に挑戦する姿を学ぶ

田山地区出身の三浦捷之さん(さいたま市在住)が、メキシコオリンピック(特別種目)世界空手道選手権大会での団体優勝権とロサンゼルス大会銅メダルを博物館に寄贈されました。



メキシコオリンピック優勝盾

資料を寄贈された三浦さんは、田山地区出身で、東洋大学空手部の主将を務めた人で、昭和43年に開催されたメキシコオリンピックで特別種目(オープン競技)として実施された国際空手選手権大会に、日本代表として出場しました。



親善試合ロサンゼルス大会の銅メダル

この大会で日本が国別対抗団体戦に優勝したときの優勝権と、同年に行われた親善試合、ロサンゼルス大会で獲得した銅メダルが、同級生の工藤豊弘さん(旧安代町沖田表)を通して博物館に寄贈されました。

現在、三浦さんは保険会社の代表取締役として、「困難に挑戦する姿勢」を社訓とし、独特な経営方針で実績を上げていますが、生まれたときから左目は全く見えないというハンディキャップがありました。

中学を卒業後、上京しますが、もともと向学心が旺盛で進学の志も絶ち難く、朝早くから新聞配達をし、昼は会社で働きながら、夜間高校に進み受験勉強に励みました。その努力が実り、東洋大学に進学し空手部の主将として活躍しました。首席で大学を卒業、民間会社に就職してからも空手道に精進してきました。

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより



クリスマスお話し会へみんな参加しようよ

もうすぐクリスマス。市立図書館では毎年人気のお話を開きます。

今回は、館腰子ども会(西根)の皆さんが紙芝居を最初に披露します。西根に伝わる民話をテーマに、みんなで作った手作り紙芝居です。

その後、おはなしグループ・ブレーメン(盛岡市)による人形劇などがあります。楽しい歌やお話がいっぱいの楽しいひととき。どうぞ家族やお友達同士でご参加ください。

- ▶日時 12月10日(土) 午後1時半から2時半まで
- ▶会場 市立図書館お話室



元気な人形たちにぜひ会いに来てね

▶内容 手作り紙芝居「つる子と焼走り」、大型絵本の読み聞かせ「ぐりとぐらのおきやくさま」、人形劇「うさぎとかめ」ほか

12月恒例のミニテーマ展「クリスマスにすすめる本」も館内で展示しています。図書館を利用して楽しいクリスマスをお過ごしください。

■■■ クリスマスの新着本 ■■■

- はじめてのリースと花飾り 井越 和子
- おくりものはナンニモナイ パトリック・マツ・礼
- ちいさなサンタまちにくい ヘソカ・ウルク
- チビねずくんのクリスマス ジ・エフ・ヤツマ
- だれも知らないサンタの秘密 アラ・スノ
- クリスマスにはおきててくまん ジ・エフ・ヤツマ
- 山のクリスマス 山ノ下・ベ・ルマ

■■ 行事・休館日のお知らせ ■■

- ▶おはなしのじかん 12月18日(日)・平成18年1月7日(土) 午後3時～
- ▶年末年始の休館日 12月23日(金)・28日(水)～平成18年1月4日(水)・9日(月)
- ※休館時に資料を返却したい場合は、玄関右横の「本の返却口」をご利用ください。